

教育目標:よく考える子

思いやりのある子(重点目標)

体をきたえる子

「花と緑と笑顔の学校」八王子市立横山第二小学校
令和 7 年(2025 年) 10 月 10 日(金)

地域運営学校 (コミュニティ・スクール)

横二小だより

～今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校～

「できる喜び」「分かる楽しさ」～学力調査の結果から分かること～
学 力 向 上 部

今年度も八王子市内の公立小学校では「全国学力・学習状況調査(6年生)」「八王子市学力定着度調査(4・5・6年生)」等の学力調査を実施いたしました。結果の概要は以下の通りです。

全国学力・学習状況調査(6年生) 令和7年4月実施

単位:%

国語	正答率	領 域 別 正 答 率						問 題 形 式		
		話す・聞く	書く	読む	言葉	情報事項	言語文化	選択	短答	記述
本校平均	71	70	75	65	71.3	65	85	71.4	75.8	58.8
都平均	70	69.9	72.4	61	77.9	66.9	83.8	78.7	80	59.3
全国平均	66.8	66.3	69.5	57.5	76.9	63.1	81.2	64.7	78.5	58.8

国語では、東京都の平均正答率に対して「+1ポイント」、全国の平均正答率に対して「+4.2ポイント」の差がありました。全体的に都や全国の平均正答率を上回っていることが分かります。

その中でも、「話す・聞く」「書く」「読む」「言語文化」の領域では、都や全国の正答率をどちらも超える数値となりました。調べたことや感じたことを、ペアやグループで話し合ったり、発表したりすると共に、学習の振り返りや自分の考えを記述させる活動を意図的に設定している効果が出ていると考えられます。

一方で、都や全国の平均正答率から下回る結果となったのが「言葉」の領域でした。特に、「漢字を文の中で正しく使うことができるか」という問題に課題が見られました。今後は、感じたことや考えたことを言語化させる機会をより多く設定することで、思考力・判断力・表現力等の向上を図っていくとともに、漢字を正しく使った文章表現ができるよう指導してまいります。また、学習に対しての自信を付け、前向きに学習に取り組めるような授業づくりに努めていきます。

算数	正答率	領 域 別 正 答 率					問 題 形 式		
		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	選択	短答	記述
本校平均	61	66.3	56.9	62.5	64.2	66	70.4	68.3	36.9
都平均	64	68.3	61.2	60.5	64.9	67.6	73.5	69.3	40.7
全国平均	58	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6	67.2	64	34.9

算数では、東京都の平均正答率に対して「-3ポイント」、全国の平均正答率に対して「+3ポイント」の差がありました。全体的に基礎的・基本的な能力を身に付けられていることが分かります。

その中で、「測定」の領域では、都や全国の平均正答率を上回る数値となりました。授業や算数タイムの中で、日々の学習の振り返りをするともに、実生活に即した問題などに取り組むことで、基礎的・基本的な力を高めることができました。今後も、短時間の積み重ねを設定しながら、様々な能力の習熟を図っていきます。

一方で、その他の領域は全国の平均は超えているものの、都の平均からは下回っています。どちらの領域でも、基礎的な知識・理解は深まっているものの、それらを活用して解く力が不十分であることが分かりました。授業や家庭学習で発展的な問題に触れる機会を増やせるよう、教科書やミライシード発展問題の活用を今後一層進めていきます。また、自分の考えを記述する力にも課題が見られるため、日頃の授業から解き方や考え方を言語化する活動を積極的に設定し、思考力・判断力・表現力等の向上を図ります。

理科	正答率	領 域 別 正 答 率				問 題 形 式		
		エネルギー	粒子	生命	地球	選択	短答	記述
本校平均	59	43.8	52.9	53.1	72.1	53.9	75	55
都平均	60	49.9	53.7	54.1	69.1	57.9	70.6	46.6
全国平均	57.1	46.7	51.4	52	66.7	54.7	69.7	45.2

理科では、東京都の平均正答率に対して「-1ポイント」、全国の平均正答率に対して「+1.9ポイント」の差がありました。全体的に基礎的・基本的な能力を身に付けられていることが分かります。

その中で「地球」の領域では、身近なものから理由や結果を想起しやすかったこともあり、都や全国の平均正答率を上回る数値となりました。一方で、「エネルギー」領域は都や全国の平均からは下回っています。授業の中で、電気や磁力など目に見えないものを可視化して量感を実感できるように、検流計などの器具を適切に使用しながら実験に取り組み、結論をまとめるという学習の流れを繰り返すことで、基礎的・基本的な能力の習熟を図っていきます。

八王子市・学力調査の考察

八王子市:学力定着度調査(6年生) 令和7年5月実施 単位:% :基礎問題

国語 本校正答率 71.2 市内 68.4

算数 本校正答率 59.3 市内 58.1

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
放送された内容のテーマを選ぶ	97.6	87.0	10.6
森田さんが説明時に見せた図を選ぶ	31.7	46.2	-14.5
松の種に羽がついている理由の説明を選ぶ	90.2	90.8	-0.6
森田さんの発表の工夫を選ぶ	70.7	60.8	9.9
森田さんのスピーチを聞いて伝えた考えを選ぶ	75.6	77.9	-2.3
漢字を読む(新たに決まりを設ける。)	92.7	88.4	4.3
漢字を読む(謝罪の言葉を述べる。)	97.6	95.2	2.4
漢字を読む(役者の演技に感心する。)	95.1	93.2	1.9
漢字の書き(料理にしおを加える。)	65.9	74.0	-8.1
漢字の書き(良いことと悪いことをくべつする。)	56.1	52.4	3.7
漢字の書き(今夜は星が見られなくてさんねんだ。)	53.7	46.9	6.8
正しい敬語を選ぶ	78.0	77.9	0.1
他と異なる同訓異字を選ぶ	92.7	83.4	9.3
四つの漢字に共通する成り立ちの説明を選ぶ	51.2	39.8	11.4
外来語と漢語の組み合わせを選ぶ	70.7	64.8	5.9
文章の傍線部の正しい説明を選ぶ	63.4	62.9	0.5
文章中の空欄に入る言葉の正しい組み合わせを選ぶ	85.4	81.7	3.7
文章の内容に合う説明を選ぶ	68.3	60.1	8.2
文章と図を見て、「話し合い」の空欄に入る言葉を書く	70.7	66.6	4.1
文章中の空欄に入る言葉を選ぶ	90.2	86.8	3.4
人物の心情として正しいものを選ぶ	75.6	75.7	-0.1
文章についての説明として正しいものを選ぶ	73.2	64.5	8.7
心情の変化について空欄に入る言葉を書く	61.0	58.7	2.3
文の主語と述語の対応を正しく直したものを選ぶ	61.0	58.1	2.9
熟語の構成が同じものを選ぶ	48.8	46.4	2.4
資料を参考にして、空欄に入る言葉を書く	34.1	39.0	-4.9

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
0.17×4.2を計算する	63.4	67.4	-4.0
2.4÷3.2を計算する	75.6	70.5	5.1
1/6+5/12を計算する	80.5	80.9	-0.4
1 1/10-5/6を計算する	56.1	61.4	-5.3
5/4を小数で表す	36.6	34.3	2.3
36と45の最小公倍数を求める	36.6	43.5	-6.9
平行四辺形の面積を求める式を選ぶ	41.5	45.1	-3.6
ひし形の面積を求める	68.3	59.7	8.6
1Lを正しく表したものを選ぶ	82.9	74.3	8.6
合同な四角形の対応する角を選ぶ	95.1	89.8	5.3
合同な四角形の辺の長さを選ぶ	85.4	91.5	-6.1
四角形の内角を求める	48.8	59.0	-10.2
三角柱の展開図で辺ABの長さを選ぶ	80.5	79.6	0.9
1m ² あたり何kgとれるかを立式する	29.3	25.9	3.4
20回中12回入ったときの割合を求める式を選ぶ	41.5	46.5	-5.0
割合をもとにサッカーチームの5年生の人数を選ぶ	63.4	64.1	-0.7
20%引きの値段を求める式を選ぶ	43.9	37.3	6.6
速さと時間から道のりを求める	65.9	70.5	-4.6
欠席した人数の平均を求める	58.5	52.7	5.8
20日間で飲んだ牛乳の総量を選ぶ	53.7	61.3	-7.6
田畑の面積の割合で正しいものを選ぶ	85.4	86.1	-0.7
割合をもとに森林の面積を求める	39.0	37.6	1.4
物語の冊数が辞典の冊数の何倍かを選ぶ	82.9	78.1	4.8
割合をもとに図書室にある本の総数を求める	29.3	29.9	-0.6
白いテープの長さを求める	82.9	68.8	14.1
あめとクッキーを分けられる最大の人数を求める	53.7	45.7	8.0
みやびさんの家の屋根の面積を求める	53.7	54.3	-0.6
りなさんの家のゆかの面積を求める式について考える	31.7	23.0	8.7
1組と2組のなわとびをとんだ回数の平均を求める	65.9	56.5	9.4
3組と4組の平均を求める式が正しくない理由を答える	46.3	47.9	-1.6

結果は、国語、算数共に市の平均正答率を上回りました。
この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

国語の調査結果では、八王子市の平均正答率が68.4%、本校の正答率は71.2%であり、「+2.8ポイント」でした。「漢字を読む」「同音異字」の問題では、平均正答率は約92%以上という高い正答率でした。一方、「漢字を書く」「話すこと・聞くこと」の問題では、課題が見られました。引き続き、ドリル型コンテンツを活用した習熟と自分の考えを表す活動に取り組んでいきます。

<算数>

算数の調査結果では、八王子市の平均正答率が58.1%、本校の正答率は59.3%であり、「+1.2ポイント」でした。「単位量当たりの大きさ」の問題は市平均を大きく上回っているものの、「図形」「割合」「分数の計算」の問題には課題が見られます。今後も復習を重視した授業展開の中で、習熟度別のきめ細やかな指導を通して、個々の学習課題の解決に努めます。

八王子市：学力定着度調査（5年生） 令和7年5月実施 単位：％ ：基礎問題

国語 本校正答率 60.7 市内 63.0

算数 本校正答率 67.8 市内 68.1

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
水田さんが読み聞かせに参加した理由を選ぶ	82.9	93.6	-10.7
水田さんが練習でむずかしかったことを選ぶ	82.9	87.4	-4.5
水田さんが本番で感じたことを選ぶ	94.3	94.7	-0.4
水田さんの発表の工夫を選ぶ	54.3	55.1	-0.8
質問に対する水田さんの答えを選ぶ	31.4	39.4	-8.0
漢字を読む(医者になりたいという願望がある。)	62.9	66.6	-3.7
漢字を読む(花びらが散る。)	91.4	93.3	-1.9
漢字を読む(水やりの回数を記録する。)	94.3	95.3	-1.0
漢字の書き(日本れっとうの場所を見る。)	25.7	30.9	-5.2
漢字の書き(大きなみずうみに面した部屋。)	62.9	64.7	-1.8
漢字の書き(プリントをくばる。)	48.6	61.7	-13.1
文意に沿って正しい接続語を選ぶ	91.4	90.6	0.8
上の漢字が下の漢字を修飾している熟語を選ぶ	60.0	49.9	10.1
漢字の使い方が誤っている文を選ぶ	34.3	36.9	-2.6
漢字辞典で絵画索引を用いて調べる理由を選ぶ	80.0	64.6	15.4
段落の役割を正しく説明したものを選ぶ	42.9	43.2	-0.3
文章の内容と合う文を選ぶ	74.3	61.9	12.4
果を探す手がかりをまとめた文の空欄に入る言葉を書く	71.4	68.0	3.4
登場人物の心情の詳しい内容として正しいものを選ぶ	51.4	55.5	-4.1
登場人物の様子理由として正しいものを選ぶ	48.6	62.1	-13.5
考え方の変化をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	42.9	48.7	-5.8
報告文の下書きの工夫を選ぶ	57.1	58.9	-1.8
「およそ」が修飾している言葉を選ぶ	54.3	66.1	-11.8
報告文をより伝わる内容に書き直す	17.1	22.9	-5.8

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
小数の仕組みを理解し、正しいものを選ぶ	91.4	92.4	-1.0
3位数÷2位数=2位数(あまりあり)を計算する	57.1	61.4	-4.3
小数(小数第2位)-小数(小数第1位)を計算する	60.0	62.4	-2.4
小数(小数第2位)×1位数を計算する	82.9	76.6	6.3
小数(小数第1位)÷1位数(わり切れるまで)の計算	71.4	67.5	3.9
帯分数-真分数を計算する(同分母分数)	71.4	77.9	-6.5
数直線の目盛りが表す数を選ぶ	85.7	85.3	0.4
7000億を10倍した数を選ぶ	91.4	88.7	2.7
四捨五入して、66000になる数を選ぶ	68.6	66.8	1.8
上から2桁の概数で表す	54.3	65.7	-11.4
角度の正しい求め方を選ぶ	62.9	67.8	-4.9
長方形の面積を求める	82.9	84.9	-2.0
垂直な直線を選ぶ	82.9	77.8	5.1
平行四辺形の角度を答える	82.9	82.3	0.6
四角形が台形である理由を選ぶ	48.6	61.9	-13.3
直方体の辺ABと平行な辺を選ぶ	77.1	78.4	-1.3
空間にある点の位置について、正しいものを選ぶ	51.4	59.8	-8.4
伴って変わる2つの数量の表からわかることを選ぶ	77.1	73.7	3.4
伴って変わる2つの数量の関係を式に表したものを選ぶ	85.7	79.8	5.9
伴って変わる2つの数量のうち一方を求める	65.7	58.8	6.9
折れ線グラフの変化が最も大きい時間帯を選ぶ	80.0	62.2	17.8
折れ線グラフをかく	54.3	67.2	-12.9
減法と乗法の計算を使って文章題に答える	51.4	50.1	1.3
小数と一位数の乗法の計算を使って文章題に答える	71.4	75.0	-3.6
重さの差を求める	68.6	60.1	8.5
いちばん少ない回数での運び方を説明する	40.0	42.5	-2.5
横1列に花を植える面積を求める式を選ぶ	60.0	66.8	-6.8
花の数を使った面積の求め方を説明する	20.0	14.0	6.0

結果は、国語、算数共に市の平均正答率を下回りました。
この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

国語の調査結果では、八王子市の平均正答率が63.0%、本校の正答率は60.7%であり、「-2.3ポイント」でした。全体的に市平均を下回っていますが、基礎問題では市平均を上回っている問題も見られます。出題形式に関しては、「記述式」の問題や聞き取り・読解に課題があることが分かりました。引き続き、漢字の読み書きの習熟に取り組みつつ、集中を持続させ、長い説明や文章を正しく理解し、自分の考えを表す学習も意識して行っていきます。

<算数>

算数の調査結果では、八王子市の平均正答率は68.1%、本校の正答率は67.8%であり、「-0.3ポイント」でした。基礎問題では市平均を上回っている問題が半分ほどあり学習の成果が見られますが、「小数の計算」「図形」領域には課題が見られました。具体物や学習用端末を効果的に用いると共に、習熟度別のきめ細やかな指導を通して、個々の学習課題の解決に努めます。

八王子市：学力定着度調査（4年生） 令和7年5月実施 単位：％ ：基礎問題

国語	本校正答率	71.3	市内	71.3
----	-------	------	----	------

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
放送された内容のテーマを選ぶ	80.0	86.4	-6.4
田中さんの説明の工夫を選ぶ	62.9	64.7	-1.8
田中さんの発表に対する質問の意図を選ぶ	71.4	64.5	6.9
漢字を読む（空港に向かう。）	88.6	89.5	-0.9
漢字を読む（人が集まる。）	88.6	87.4	1.2
漢字の書き（ふゆは寒い。）	85.7	86.4	-0.7
漢字の書き（道がある。）	71.4	81.9	-10.5
文意に沿って正しい指示語を選ぶ	77.1	83.1	-6.0
正しいローマ字の表記を選ぶ	82.9	71.5	11.4
詳しく説明している段落の数を答える	51.4	56.7	-5.3
文章の内容に合う説明を選ぶ	65.7	67.6	-1.9
文章の内容をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	74.3	72.1	2.2
登場人物についての描写を選ぶ	88.6	82.2	6.4
登場人物の心情を選ぶ	54.3	68.1	-13.8
登場人物の行動をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	68.6	66.5	2.1
「苦手」の「手」と同じ読みものを選ぶ	65.7	63.0	2.7
文を正しく直したものを選ぶ	77.1	72.5	4.6
会話と調べたことを参考に文を具体的に書き足す	28.6	18.7	9.9

結果は、国語は八王子市の平均と同じ正答率。算数は八王子市の平均正答率を下回りました。この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

基礎問題は、平均値としては概ねクリアしていると言えますが、長文の読解と漢字の読み書き、話の内容を捉えることに課題が見られます。教科書での学習を中心に、登場人物の心情を、根拠を明確にしながら読み取ったり、話の中心を捉えたりする経験を積み重ねていきます。また、基礎的な漢字の読み書きを習得するために、「ドリルパーク」を効果的に活用していきます。また、語彙力や読解力を更に高めるために、読書を習慣付けることも意識していきます。

一方で、応用的な問題に関してはすべての問題で市の平均を上回りました。日ごろの学習活動の中で対話的な活動を多く取り入れたり、自分の意見を持ち、表現する場面を設定したりすることで、多様な考え方に触れる経験が豊富にあったことが関係していると考えます。今後も友達と一緒に学ぶ機会を大切にした指導を継続していきます。

<算数>

算数の調査結果では、「図形」や「測定」の分野に課題が見られます。図形、測定の学習では、切ったり描いたり選んだり比べたりする活動を実際に行うことで、体験的な理解を促すような指導を行っていきます。また、いろいろな図形の名称を理解できるよう、定義と結びつけながら復習していきます。基礎的な計算問題も、算数タイムや補習教室などを活用しながら繰り返し練習することで定着を図ります。文章題にじっくり取り組む練習にも力を入れ、思考力を更に伸ばしていきたいと思ひます。

算数	本校正答率	68.3	市内	68.7
----	-------	------	----	------

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
3位数+3位数の加法の計算をする（繰り上がりあり）	94.3	86.9	7.4
3位数-3位数の減法の計算をする（繰り下がりあり）	71.4	76.9	-5.5
3位数×2位数=5位数の計算をする	62.9	57.9	5.0
2位数÷1位数=1位数（あまりあり）の計算をする	82.9	78.2	4.7
小数+小数=小数の計算をする	94.3	92.8	1.5
整数-真分数=真分数の計算をする	68.6	71.4	-2.8
100万の位の数字を選ぶ	80.0	82.7	-2.7
962を1000倍した数を選ぶ	77.1	83.4	-6.3
式にあうかけ算のきまりを選ぶ	74.3	69.4	4.9
円の中にある直線で一番長いものを選ぶ	82.9	81.6	1.3
正方形の中にぴったり入る円の半径を求める	74.3	79.1	-4.8
正三角形を選ぶ	80.0	91.2	-11.2
二等辺三角形の作図をする	65.7	71.9	-6.2
図書館にいた時間を選ぶ	77.1	74.3	2.8
家から公民館までの道のりを求める	71.4	69.7	1.7
はかりの針が指している重さを読み取る	48.6	61.9	-13.3
1Lの水の重さで正しい単位を選ぶ	80.0	79.8	0.2
棒グラフで1目盛りが表している人数を答える	80.0	83.6	-3.6
棒グラフを読み取り、人数の一番多い果物を選ぶ	85.7	92.3	-6.6
ぶどうとみかんの人数の差を選ぶ	71.4	67.6	3.8
表を読み取り、2組の南町に住む人数を選ぶ	82.9	79.0	3.9
住んでいる人数が一番多い町を選び、説明ができる	57.1	45.8	11.3
数量の関係を式に表し、答えを求める（除法の式）	57.1	57.6	-0.5
数量の関係を式に表し、答えを求める（乗法の式）	54.3	53.4	0.9
場面に合う□を用いた式を選び、□の数を求める	34.3	42.3	-8.0
ドリルが終わる日を答える	22.9	21.2	1.7
登場人物の考え方からわかることを選び理由を答える	11.4	3.8	7.6